

平成31年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年11月1日

上場会社名 セキ株式会社
 コード番号 7857 URL <http://www.seki.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成30年11月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 証券アナリスト、機関投資家向け

上場取引所 東

(氏名) 関 宏孝
 (氏名) 松友孝之
 TEL 089-945-0111
 配当支払開始予定日 平成30年12月3日

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	5,599	3.9	△112	—	△29	—	△21	—
30年3月期第2四半期	5,390	△2.3	59	△4.0	169	18.0	100	19.7

(注)包括利益 31年3月期第2四半期 △19百万円 (—%) 30年3月期第2四半期 238百万円 (812.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	△5.24	—
30年3月期第2四半期	24.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第2四半期	17,551	13,719	76.1	3,206.44
30年3月期	17,737	13,794	75.7	3,222.90

(参考)自己資本 31年3月期第2四半期 13,356百万円 30年3月期 13,424百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
31年3月期	—	12.00	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	12.00	24.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,400	5.6	170	△34.6	330	△27.4	220	△22.6	52.82

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

31年3月期2Q	4,508,000 株	30年3月期	4,508,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

31年3月期2Q	342,557 株	30年3月期	342,556 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

31年3月期2Q	4,165,444 株	30年3月期2Q	4,165,444 株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期の連結業績に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

この度の平成30年西日本豪雨災害並びに北海道胆振東部地震により、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様に対し、心よりお見舞い申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、総じて回復基調が続いておりますが、日経平均株価が続伸する一方で、日銀短観では企業の景況感が3期連続で悪化する等、米中貿易摩擦激化などでの不安材料も増しており、先行き不透明な状況で推移しております。

当社グループの属する業界におきましても、企業の広告宣伝費抑制の動きが継続する中、企業間競争の更なる激化に伴う受注単価の下落など、厳しい経営環境が継続しております。

こうした情勢のもと、当社グループでは印刷需要の集中する首都圏・関西圏における印刷関連事業の営業活動強化を継続するとともに、四国圏内でも既存取引先に対するニーズの掘り起こしを図るなど業績確保に努めた結果、売上高は55億9千9百万円（前年同四半期比3.9%増）となりました。利益面では、昨年10月に稼働となりましたSEKI BLUE FACTORY（愛媛県伊予市）での水性フレキソ印刷加工事業にかかる初期投資費用発生などにより、1億1千2百万円の営業損失（前年同四半期は5千9百万円の営業利益を計上）、2千9百万円の経常損失（前年同四半期は1億6千9百万円の営業利益を計上）、2千1百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失（前年同四半期は1億円の親会社株主に帰属する四半期純利益を計上）をそれぞれ計上いたしました。

また、水性フレキソ印刷加工事業を中心とした営業の拡充を目的として、本年10月に福岡営業所（福岡市博多区）を、11月に広島営業所（広島市東区）を新規開設いたしました。

セグメントごとの経営成績は、以下のとおりであります。

①印刷関連事業

企業の広告宣伝費の抑制傾向が継続、印刷需要が低迷する中、顧客ニーズに沿った企画提案営業の強化に努めた結果、売上高は40億4千1百万円（前年同四半期比6.2%増）となりましたが、水性フレキソ印刷加工事業にかかる費用の発生などにより、8千5百万円の営業損失（前年同四半期は7千2百万円の営業利益を計上）を計上しました。

②洋紙・板紙販売関連事業

印刷需要の低迷に伴う市況の悪化や競争激化の影響などにより、売上高は2億3千5百万円（前年同四半期比8.2%減）、91万円の営業損失（前年同四半期は2百万円の営業利益を計上）を計上しました。

③出版・広告代理関連事業

既存メディアでの受注競争が激化する厳しい事業環境下、「LUNCH PASSPORT」アプリ版や紙媒体のタウン情報誌を補完する地域情報アプリ「えひめのアプリ」の拡販など業績確保に努めましたが、売上高は4億7千8百万円（前年同四半期比8.6%減）、4千6百万円の営業損失（前年同四半期は3千4百万円の営業損失を計上）を計上しました。

④美術館関連事業

セキ美術館では、季節ごとに展示を入れ替えた所蔵作品展を開催しております。売上高は1百万円（前年同四半期比33.3%増）、1千4百万円の営業損失（前年同四半期は1千5百万円の営業損失を計上）を計上しました。また、本年6月9日より7月22日までの会期で、瀬戸内市立美術館（岡山県瀬戸内市）において、当館所蔵作品78点を展示した「セキ美術館コレクション展」が開催され、3千名近い方々にご鑑賞いただきました。

⑤カタログ販売関連事業

オフィス関連用品通信販売業者に対する新規商品採用への積極的なアプローチやエージェントとして新規顧客開拓に努めた結果、売上高は8億4千2百万円（前年同四半期比4.8%増）、営業利益は3千5百万円（前年同四半期比3.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1億8千5百万円減少し、175億5千1百万円となりました。これは主に現金及び預金が47億9千8百万円と前連結会計年度末に比べ2億5千5百万円減少、受取手形及び売掛金が23億4千9百万円と前連結会計年度末に比べ1億1千8百万円減少、投資有価証券が28億5千7百万円と前連結会計年度末に比べ1億7千万円増加したことなどによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ1億1千万円減少し、38億3千1百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が12億5千7百万円と前連結会計年度末に比べ1億3千8百万円減少、未払法人税等が3千1百万円と前連結会計年度末に比べ1千9百万円増加したことなどによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ7千4百万円減少し、137億1千9百万円となりました。これは主に利益剰余金が110億5千8百万円と前連結会計年度末に比べ7千1百万円減少したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予測につきましては、平成30年5月10日公表の通期の業績予想に変更はありません。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示を行う予定であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,054,263	4,798,445
受取手形及び売掛金	2,468,043	2,349,761
商品及び製品	102,925	108,686
仕掛品	263,605	365,667
原材料及び貯蔵品	107,697	104,513
未収還付法人税等	81,760	2,026
その他	225,220	69,478
貸倒引当金	△72,516	△62,927
流動資産合計	8,230,999	7,735,650
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,963,250	3,985,569
減価償却累計額	△1,900,285	△1,957,849
建物及び構築物(純額)	2,062,965	2,027,720
機械装置及び運搬具	4,957,974	5,013,284
減価償却累計額	△3,350,854	△3,315,578
機械装置及び運搬具(純額)	1,607,119	1,697,706
工具、器具及び備品	1,757,219	1,782,503
減価償却累計額	△381,527	△397,711
工具、器具及び備品(純額)	1,375,691	1,384,791
リース資産	14,133	14,133
減価償却累計額	△6,477	△7,655
リース資産(純額)	7,655	6,477
土地	1,229,979	1,229,979
建設仮勘定	110,829	151,757
有形固定資産合計	6,394,240	6,498,432
無形固定資産		
ソフトウェア	21,092	43,452
その他	19,570	11,158
無形固定資産合計	40,663	54,611
投資その他の資産		
投資有価証券	2,686,691	2,857,586
長期貸付金	16,488	19,082
繰延税金資産	15,632	16,903
その他	357,482	378,669
貸倒引当金	△5,011	△9,504
投資その他の資産合計	3,071,282	3,262,737
固定資産合計	9,506,185	9,815,782
資産合計	17,737,185	17,551,432

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,395,658	1,257,196
短期借入金	50,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	126,988	121,996
未払法人税等	12,006	31,218
賞与引当金	127,489	124,432
その他	514,181	561,454
流動負債合計	2,226,322	2,146,297
固定負債		
長期借入金	1,076,614	1,048,005
繰延税金負債	103,191	102,792
退職給付に係る負債	376,798	377,750
資産除去債務	3,922	3,944
役員退職慰労引当金	2,334	2,817
未払役員退職慰労金	130,177	128,977
その他	23,307	21,134
固定負債合計	1,716,346	1,685,423
負債合計	3,942,668	3,831,721
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,201,700	1,201,700
資本剰余金	1,333,500	1,333,500
利益剰余金	11,130,472	11,058,644
自己株式	△503,459	△503,461
株主資本合計	13,162,213	13,090,382
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	288,923	289,477
退職給付に係る調整累計額	△26,333	△23,621
その他の包括利益累計額合計	262,589	265,856
非支配株主持分	369,713	363,472
純資産合計	13,794,516	13,719,711
負債純資産合計	17,737,185	17,551,432

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	5,390,751	5,599,750
売上原価	4,037,076	4,299,918
売上総利益	1,353,674	1,299,832
販売費及び一般管理費		
配送費	182,204	199,552
給料及び手当	457,466	440,407
賞与引当金繰入額	49,119	50,695
退職給付費用	17,613	18,538
役員退職慰労引当金繰入額	138	483
その他	587,428	702,596
販売費及び一般管理費合計	1,293,970	1,412,273
営業利益又は営業損失(△)	59,704	△112,441
営業外収益		
受取利息	34,510	18,603
受取配当金	17,909	18,939
物品売却益	15,066	15,581
貸倒引当金戻入額	22,361	4,945
仕入割引	4,759	4,824
その他	28,820	28,191
営業外収益合計	123,427	91,086
営業外費用		
支払利息	5,586	5,223
売上割引	641	570
投資事業組合持分損	2,570	-
賃貸収入原価	1,884	1,838
その他	2,577	985
営業外費用合計	13,261	8,617
経常利益又は経常損失(△)	169,870	△29,972
特別利益		
固定資産売却益	138	17,902
投資有価証券売却益	10,199	8,751
特別利益合計	10,338	26,653
特別損失		
固定資産売却損	848	-
固定資産除却損	3,189	230
投資有価証券売却損	3,869	0
投資有価証券評価損	-	2,999
特別損失合計	7,907	3,230
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	172,301	△6,548
法人税、住民税及び事業税	13,528	19,465
法人税等調整額	58,484	△3,485
法人税等合計	72,012	15,979
四半期純利益又は四半期純損失(△)	100,288	△22,528
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△709	△685
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	100,998	△21,843

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	100,288	△22,528
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	135,445	531
退職給付に係る調整額	3,086	2,733
その他の包括利益合計	138,531	3,264
四半期包括利益	238,819	△19,264
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	239,515	△18,576
非支配株主に係る四半期包括利益	△695	△687

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	172,301	△6,548
減価償却費	140,552	260,321
有価証券売却損益(△は益)	△6,330	△8,750
有価証券評価損益(△は益)	-	2,999
投資事業組合運用損益(△は益)	2,570	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△500,265	△5,095
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,168	△3,056
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	14,730	4,887
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△89,987	483
受取利息及び受取配当金	△52,420	△37,543
支払利息	5,586	5,223
有形固定資産売却損益(△は益)	709	△17,902
有形固定資産除却損	3,189	230
売上債権の増減額(△は増加)	492,721	113,792
たな卸資産の増減額(△は増加)	△187,315	△104,638
仕入債務の増減額(△は減少)	△57,670	△138,461
未払役員退職慰労金の増減額(△は減少)	9,600	△1,200
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△27,720	155,595
その他の流動負債の増減額(△は減少)	83,930	83,477
その他の固定負債の増減額(△は減少)	△620	-
小計	1,393	303,813
利息及び配当金の受取額	52,305	37,689
利息の支払額	△5,586	△5,223
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△25,231	75,357
営業活動によるキャッシュ・フロー	22,880	411,637
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,064,064	△1,064,069
定期預金の払戻による収入	1,064,052	964,063
有価証券の売却による収入	200,000	-
有形固定資産の取得による支出	△1,636,255	△396,193
有形固定資産の除却による支出	-	△230
有形固定資産の売却による収入	22,377	24,692
無形固定資産の取得による支出	△995	△20,416
投資有価証券の取得による支出	△257,241	△268,994
投資有価証券の売却による収入	261,339	104,995
貸付けによる支出	△2,620	△8,100
貸付金の回収による収入	4,586	5,506
その他	8,409	△17,231
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,400,411	△675,977

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	-	80,000
長期借入金の返済による支出	△10,494	△113,601
自己株式の取得による支出	-	△1
非支配株主への配当金の支払額	△5,554	△5,554
配当金の支払額	△49,985	△49,985
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△2,063	△2,341
財務活動によるキャッシュ・フロー	△68,096	△91,483
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,445,627	△355,823
現金及び現金同等物の期首残高	4,550,697	3,181,619
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,105,070	2,825,796

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成29年6月8日 定時株主総会	普通株式	49,985	12	平成29年3月31日	平成29年6月9日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日
後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成29年11月1日 取締役会	普通株式	49,985	12	平成29年9月30日	平成29年12月1日	利益剰余金

当第2四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成30年6月14日 定時株主総会	普通株式	49,985	12	平成30年3月31日	平成30年6月15日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日
後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成30年11月1日 取締役会	普通株式	49,985	12	平成30年9月30日	平成30年12月3日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	印刷関連事業	洋紙・板紙 販売関連事業	出版・広告代 理関連事業	美術館 関連事業	カタログ 販売関連事業	
売上高						
外部顧客への売上高	3,805,888	256,997	522,846	1,385	803,633	5,390,751
セグメント間の内部売上高 又は振替高	132,996	556,469	16,403	—	—	705,869
計	3,938,884	813,466	539,250	1,385	803,633	6,096,620
セグメント利益又は損失(△)	72,819	2,605	△34,617	△15,901	34,289	59,195

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	59,195
セグメント間取引消去	508
四半期連結損益計算書の営業利益	59,704

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	印刷関連事業	洋紙・板紙 販売関連事業	出版・広告代 理関連事業	美術館 関連事業	カタログ 販売関連事業	
売上高						
外部顧客への売上高	4,041,526	235,895	478,071	1,846	842,409	5,599,750
セグメント間の内部売上高 又は振替高	114,537	561,375	19,448	—	33	695,393
計	4,156,064	797,271	497,520	1,846	842,442	6,295,144
セグメント利益又は損失(△)	△85,197	△916	△46,858	△14,433	35,478	△111,928

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	△111,928
セグメント間取引消去	△512
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△112,441